

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

調査活動での ICT 活用

「修学旅行に行こう」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・小学部 6 年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・興味が限定的で、言葉を聞いて具体物をイメージすることが難しい場合が多い。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	生活・国語
	単元(題材)名	単元名「修学旅行に行こう」
教材・教具 支援機器について	単元(題材)の概要	・修学旅行の事前学習として、見学する「アクアマリンふくしま」の施設概要を知り、生き物の種類や名前などをタブレット端末で調べて、まとめたり、発表したりする。
	教材・教具 支援機器	・アプリ「Safari」 
	ねらい・工夫点	〈ねらい〉 ○タブレット端末での調べ学習の行い方を知り、気になる項目をタップしたり、ズームしたりして調べる。 〈工夫点〉 ・ホームページを見ることで施設の外観や施設内の様子が視覚的に分かる。 ・生き物の名前と画像を合わせて見ながら、生き物への関心を高められる ・自分で調べて得た情報を活用し、イラストなどを描きながら、発表を見る側にも分かりやすく、まとめられる。
材料・作成方法等	タブレット端末	
子どもの変容や評価		・ホームページの「アクアマリンふくしま」の画像に注目し、興味を高めていた。 ・アクアマリンふくしまのホームページに掲載されている気になる生き物をタップして、画像を拡大して見たり、説明文の一部を読んだりすることができた。 ・ポスター作成時に、画像をよく見て、生き物の姿を描こうとしていた。

(令和 4 年度)